

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	渡久地 修(共産党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 米軍基地問題について</p> <p>(1) 41全市町村長、議長、県議会議員らの総理直訴行動と、「建白書」の2項目の要請についての県知事の見解を問う。</p> <p>(2) 安倍首相は、米大統領と普天間基地の日米合意に基づく推進・辺野古移設を確認し、埋立申請に動き出した。県民総意を無視する暴挙である。知事の見解を問う。</p> <p>(3) 辺野古新基地建設のための埋立申請が出されたら、埋め立ての是非を問う県民投票を実施して、県民にも判断の機会を与えるべきと提案する。見解を問う。</p> <p>(4) 米軍が日本と沖縄に居座り続ける理由は何か。日本や沖縄を守るという抑止力ではなく、思いやり予算や日本に駐留する米軍基地維持費の8割近くを日本が負担し、米国に置いておくより安上がりだからではないか。</p> <p>(5) 米軍機騒音や授業中断などの実態と、子供への影響、教育や健康への影響について問う。</p> <p>(6) 戦後の米兵の刑法犯件数と凶悪犯数、さらに、殺人事件による死亡被害者数、航空機事故による死亡被害者数、交通事故による死亡被害者数について</p> <p>(7) 米軍基地は沖縄経済発展の阻害要因でしかない。米軍基地がないほうが沖縄経済も発展するという認識を知事は持っているのか。</p> <p>(8) 「米軍基地があるから沖縄経済は成り立っている」という誤った認識が国民の中に流布され存在すると思うが、見解を問う。それを払拭するために県としてどうするか。</p> <p>(9) 沖縄の基地の実態を正確に国民と世界に知らせることが特に重要になっている。そのためにこれまで何度もパンフレット、チラシ等を作成し観光客や全国的に配布することや、全国紙、米国の新聞への意見広告などを提案してきた。今こそ大規模に具体的に行うべきである。</p> <p>2 沖縄振興策について 沖縄振興の目的と役割について問う。基地との引きかえの振興策であってはならない。見解を問う。</p> <p>3 TPPについて</p> <p>(1) 安倍首相は、TPPについて、「すべての関税障壁が交渉の対象」だということを確認してきた。関税障壁が撤廃されない保証は何もないことが明らかになったのではないか。沖縄の農業や医療、経済に壊滅的打撃を与えるTPPの交渉参加にはきっぱりと反対すべき。</p> <p>(2) パイナップルの缶詰輸入自由化で沖縄のパイナップル産業と県農業、離島はどのような打撃を受けてきたのか。輸入自由化前と今日の比較について問う。</p> <p>4 世界自然遺産登録について</p> <p>(1) 世界自然遺産登録によってどのような展望が切り開かれるのか。</p> <p>(2) ヤンバルの山の皆伐、オスプレイパッドの建設は、世界自然遺産登録への妨げになってしまう。皆伐の中止、高江を初めヤンバルの森のオスプレイパッド建設中止、撤去を求めるべきである。</p> <p>(3) 世界遺産に登録、あるいは世界遺産登録の価値のあるヤンバルの森林を保存、活用への大胆な転換が必要である。そのことによって雇用もふえるのではないか。屋久島、白神山地での実態と、東村での教訓について問う。</p> <p>5 中小企業への融資の借りかえ制度について、昨年11月議会の私の質問に、知事は、次年</p>			

度の創設に向け制度設計に取り組んでいくと答弁したが、どのような制度になり、そのための予算について問う。

- 6 中城御殿の復元の進捗状況と、首里王府の国宝級の資料をそこで展示することを明確にすべきである。
- 7 食洗機に耐えられる琉球漆器の開発と学校給食での検証状況と、学校やホテルなどへの普及の可能性、漆器産業の育成、雇用拡大への具体的な計画について問う。
- 8 公立高等学校での昼食弁当の販売について、衛生管理、栄養指導、健康管理などについてどのように指導しているか。
- 9 旧日本軍32軍壕の保存と文化財指定、部分公開を求め続けてきたが、見解を問う。
- 10 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	崎山 嗣幸(社民・護憲)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 基地問題について

- (1) 政府は3月中にも辺野古埋立申請の提出をして年内決着を図る動きをしている。知事は、「県外は変わらない、41市町村、県議会も大勢が反対しており、仮に工事しても進まない」とコメントしている。当然県外移設の立場であれば、埋立申請を受理すべきでない。見解を伺う。
- (2) 知事は、滑走路があり、使用頻度が低い飛行場は九州だけでも結構あると発言しているが、その意味することは、普天間基地の移設先を物色し、現地調査をする考えなのか伺う。
- (3) 環境アセス手続の不備を訴えた裁判は、住民の意見陳述権を否定する最悪の判決であった。オスプレイ配備を方法書、準備書でも隠し続け、住民参加と情報公開を踏み外した。知事は、環境アセスに対する知事意見として、環境保全は不可能と結論づけていたが、この裁判の判決をどう受けとめるのか伺う。
- (4) 県はオスプレイが何度も墜落を繰り返し事故原因が究明され県民の不安が払拭されない限り配備に反対であると表明している。高江ヘリパッド建設は明らかにオスプレイの着陸帯の建設であり、反対の意思表示をすべきではないか伺う。
- (5) ヤンバルの山々は世界的にも生物多様性に富んだ地域である。この地域の貴重な動植物は、オスプレイの飛行訓練によって下降気流が激しく、排気の高温、熱風と風圧によって死滅させられていく。ヘリパッド基地建設工事に伴う絶滅危惧種を含む希少植物の植えかえは、6割以上が枯死していることが明らかになっている。オスプレイの配備は環境に著しく悪影響を及ぼしていないか伺う。
- (6) 高江ヘリパッド建設工事の「N4-1」地区で土砂崩落が起こった。ヘリパッド建設工事の影響と考えられるが、県は立入調査をして原因究明を図ったか伺う。

2 那覇軍港の浦添移設について

那覇軍港は、1996年のSACO合意によって米軍牧港補給基地の沖合に移設とされた。しかし、事実上遊休化の状態でありながら39年放置されてきた。ここに来て翁長那覇市長、松本浦添市長も浦添移設に反対のかじを切った。しかし、知事は2月15日の記者会見でも「進めるのが現実的」だとして、態度を変えることを否定している。那覇市、浦添市とも足並みがそろわなくて解決を図っていないのか伺う。

3 保健所業務等の移管について

県は、那覇市が来る4月から30万人以上の指定対象となる中核市に移行することに伴い保健所業務等の移管をする。

- (1) 保健所業務等の移管事務の内容及び数、職員数、財政移譲等の状況を伺う。
- (2) 中核市のメリットは何か伺う。
- (3) 移管に際して課題と問題点はないか伺う。

4 日台漁業協議について

政府・外務省は、近々開催される日台漁業協議の中で台湾との漁業水域協議を日中漁業協定の内容を適用する方向で検討している。そうすると現在台湾側に認めることになり沖縄の漁民が打撃を受けることになる。沖縄の漁業団体は、排他的経済水域の地理的中間線を基本に交渉することを求める要請行動をしている。県は、外務省の動向にどう対処していくのか伺う。

5 高等学校編成整備計画について

教育庁は、平成27年から平成29年度の前期計画に南部工業高校と沖縄水産高校の統合を位置づけている。この計画は翔洋同窓会、海員組合等の統合反対の陳情が県議会に提出され、2度にわたって採択されている。もはや統合の目的と理由を失い暗礁に乗り上げている。教育庁は、計画の撤回、もしくは校名や海洋技術科の存続を明言すべきではないか伺う。

6 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	瑞慶覧 功(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1)「奄美・沖縄」の世界自然遺産登録</p> <p>ア 推薦区域の指定で米軍北部訓練場を範囲に含まず指定する方針のようだが、訓練場内にも貴重な動植物が生息しており、ヤンバルの森は総体として推薦区域の指定でなければ自然遺産登録の意義がなくなってしまうのではないか見解を伺う。</p> <p>イ 上原副知事は「地域振興の面から意義あること」と述べているが、どのような効果が期待できるのか伺う。</p> <p>(2) 知事の「米軍基地負担軽減部会」開催要請に対し官房長官はどのような対応であったか伺う。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 日米地位協定問題</p> <p>ア 日米地位協定と韓米地位協定における刑事裁判権の違いについて伺う。</p> <p>イ 日米地位協定が韓米地位協定より改善されていない原因はどこにあるのか見解を伺う。</p> <p>3 環境行政について</p> <p>(1)「奄美・沖縄」の世界自然遺産登録</p> <p>ア 2003年に保護担保措置が不十分との理由で見送られた要因を伺う。</p> <p>イ 地元自治体の国頭村・大宜味村・東村の評価と課題について伺う。</p> <p>4 観光・スポーツ行政について</p> <p>(1) プロ野球春季キャンプ</p> <p>ア プロ野球春季キャンプの状況と県の関連事業について伺う。</p> <p>イ 県外からの入域客数と経済効果について伺う(5年ごとの推移)。</p> <p>(2) ビジットおきなわ計画</p> <p>ア 2012年度の入域観客数の目標値と見込み値について要因と見解を伺う。</p> <p>イ 2013年度観光客数630万人目標の計画案と根拠について伺う。</p> <p>5 農林水産行政について</p> <p>(1) 台湾で開催された「琉台技術研究交流会」の概要について伺う。</p> <p>(2) 北中城村のアーサの収穫量(5年間の推移)について伺う。</p> <p>6 商工労働行政について</p> <p>2012年の完全失業率が15年ぶりの年平均6%台の改善となった要因を伺う。</p> <p>7 福祉行政について</p> <p>(1) 生活保護</p> <p>ア 生活保護受給者数、受給世帯数とも過去最多となった概要と要因を伺う。</p> <p>イ 失業による受給者数の実態と割合について伺う。</p> <p>8 防災行政について</p> <p>(1) 津波対策</p> <p>ア 県津波被害想定検討委員会が公表した津波浸水予測の見直しについて伺う。</p>			

イ 住民の避難施設の整備が必要な地域は何か所か伺う。

ウ 県として今後どのように対策を指導し、対応していくのか伺う。

9 教育行政について

(1) 県内小・中・高校における体罰の実態について伺う。

(2) 特別支援学校の運動施設問題

ア 泡瀬・那覇・桜野等の特別支援学校には運動場や十分な広さの体育館がなく、子供たちはのびのびと運動ができないとのこと、現状を把握しているか伺う。

イ 子供たちの教育を保障するためには、運動場または十分な広さの体育館を設置する必要があると考える。今後の対応について伺う。

10 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	大城 一馬(社大党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 日米首脳会談について</p> <p>(1) 辺野古移設が再確認された。知事の所見を伺う。</p> <p>(2) TPP交渉参加も確認された。知事の所見を伺う。</p> <p>2 知事の訪米について</p> <p>(1) 訪米時期について伺う。</p> <p>(2) 目的と内容について、説明を求める。</p> <p>3 米軍基地問題について</p> <p>(1) オスプレイ配備問題について知事の決意を伺う。</p> <p>(2) 普天間飛行場辺野古移設について</p> <p>ア 沖縄防衛施設局が、名護漁協に埋立同意書の申請をした。知事の所見を伺う。</p> <p>イ 政府は強行的に移設作業を進めているが、知事の強い決意が求められている。所見を伺う。</p> <p>4 沖縄振興一括交付金について</p> <p>(1) 初年度の問題点について説明を求める。</p> <p>(2) 2年目での制度活用の重点目標について説明を求める。</p> <p>5 鉄軌道(LRT含む)導入について</p> <p>(1) 新年度予算における事業概要の説明を求める。</p> <p>(2) 平成27年度までに事業化計画案を策定するとしているが具体的スケジュールを伺う。</p> <p>6 観光行政について</p> <p>(1) 平成33年度までの入域観光客1000万人達成の具体的な取り組みを伺う。</p> <p>7 離島児童・生徒支援センター(仮称)について進捗状況を伺う。</p> <p>8 マリン・タウン地区県有地の土地利用の進捗状況について説明を求める。</p>			

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	仲村 未央(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 辺野古アセスに対する知事の見解を伺う。 知事意見の結論は「環境保全上重大な問題」、「当該評価書で示された環境保全措置等では生活環境、自然環境の保全は不可能」であった。オスプレイ隠し、後出しにより、手続が進む中でより環境負荷が大きくなった最悪のアセスだが、粛々と受け取るに値するか。法の趣旨を踏まえ、知事の評価と見解を伺う。</p> <p>2 高江ヘリパッド建設と世界自然遺産登録について</p> <p>(1) ヤンバルの森をオスプレイが飛行、離着陸することによる環境負荷は調査されているか。風圧、熱風、騒音等が自然環境に与える影響を伺う。</p> <p>(2) 顕著な普遍的価値、世界的に重要な絶滅のおそれのある種の生息・生育地として完全性を宣言し、世界自然遺産暫定リストに登録しながら、一方では米軍基地を聖域にして新たなヘリパッド建設やオスプレイ訓練を容認する政府の姿勢は批判されるべきだ。知事の所信表明は世界自然遺産への正式登録、自然環境の保全への努力である。矛盾する現実を不問にせず、国に影響評価を求めるべきではないか。</p> <p>(3) ヘリパッド建設現場における土砂崩落を防衛局は速やかに報告せず、隠した。沖縄県赤土等流出防止条例施行規則4条管理基準違反である。同条例の実効性を確保する立場から県がとるべき措置を求める。</p> <p>3 一括交付金制度の課題について 県議会における予算議決後においても「国の要項」が定まらないために予算執行できない事態は、制度2年目においても発生するか。継続事業の場合は現行スタッフの雇用を含め一旦中断せざるを得ないか。それとも県・市町村議会における予算議決をもって執行にゴーサインを出すのか。現場の実態、影響と課題を伺う。</p> <p>4 観光税の導入と観光資源(海洋博公園及び首里城公園)の活用について</p> <p>(1) 持続可能な産業戦略として、施策展開における財源の安定を図る上でも観光税の導入を検討されたい。課題と展望を伺う。</p> <p>(2) 水族館及び首里城の有料施設(特定公園施設)の収入のうち幾らが独立行政法人都市再生機構(UR)に還流しているのか。国営沖縄記念公園整備に充てられた沖縄振興予算は総額幾らか。県出資財団法人がURとの間の独占的な随意契約で有料施設を管理してきた法的根拠は何か。</p> <p>5 原発作業従事者の雇用実態について</p> <p>(1) 季節労働者として福島第一原発で働く県出身の作業員に「雇用契約書」を取り交わさないうまま派遣なのか、直接雇用なのか、下請との契約なのか、当事者が理解不十分のまま働いている例がある。偽装請負の疑いも否定できない。県内における原発作業従事職の募集、雇用あっせん等について、県は実態を把握しているか。</p> <p>(2) 除染作業等に当たる作業員には東電から特別手当が措置されているが、下請を通じてピンハネされ作業員に支払われていないケースが表面化している。適正な雇用契約の指導、放射線業務に従事する者への登録証や被爆手帳の交付、健康相談など県内における対応窓口はどこか。関係行政機関との連携により周知を図る必要があると思われるが、県の対応を伺う。</p> <p>6 識名トンネル工事契約問題について 18年度の識名トンネル工事予算(3年債務負担行為の18年度分)は、当初契約5500万円(平成18年12月22日)から5億4800万円(平成19年3月14日)に増額改定された。平成19年1月11日から平成19年7月11日は工事が中止されていた期間である。以下、明らかにされた</p>			

い。

- (1) 工法変更のため工事が中止していたにもかかわらず、年度末3月中旬になって18年度出来高予定額が10倍もの額に増額改定された理由は何か。
- (2) 出来高予定額の増額改定により、前金払も2200万円から2億1900万円へ大幅増となった。設計変更も変更協議も行われていない中で大成JVに10倍もの着手を支払うことを急いだ理由は何か。

7 県立病院の機能及び定数について

- (1) 「社会保障と税の一体改革」に基づく診療報酬は、2025年一般急性期病院で1.6倍の人員配置に対し1.5倍、高度急性期病院で2倍の人員配置に対し1.9倍の見込みである。国の方針を踏まえた県立病院の人員計画を伺う。策定中の経営安定化計画との整合についても伺う。
- (2) あわせて在院日数の短縮も求められるが、地域保健福祉計画における福祉資源の活用、保健医療体制の整備はどうなっているか。在宅医療を支えるために県立病院の機能強化は図られるのか。介護やリハビリの需要予測を踏まえ、福祉計画における県立病院の位置づけを伺う。県の需要に基づく計画と、国の一体改革との整合、あるいはギャップについても伺う。
- (3) 定数条例改正のおくれにより人員確保難が予想される。不足する職種と人員数、患者受け入れ制限等の影響について伺う。

8 非婚世帯への寡婦控除みなし適用について

那覇市は開会中の2月定例会において、市営住宅の家賃算定について「市の裁量での減額が可能と考えられる。他府県の事例もあることから非婚世帯が寡婦控除を受けた時と同等となるよう検討していきたい」旨表明した。県営住宅においても同様の検討を求める。沖縄県に対し、非婚の母子世帯の経済的苦境を救済する適切な措置について日弁連から要請があるが、対応を伺う。

9 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	比嘉 京子(社大党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 政府は、基地負担と沖縄振興をリンクさせたい意向である。知事の認識を伺う。
- (2) 41市町村長を初めとする9・9実行委員会が総理に建白書を手渡した数日後、知事は上京し、平成25年度予算のお礼を述べた。このことは国の思惑に乗った行動として受けとめられ、国民に誤ったメッセージを与えるものとの批判がある。認識を伺う。
- (3) 2月2日、安倍首相が来沖した際、通常とは異なりホテルでの会談になった理由は何か。また、同席していた両副知事や山本沖繩相らと別の部屋で30分間、2人だけで密談したと報道されている。密談は臆測を招くものである。それを払拭するためにも、その内容を明らかにしてもらいたい。
- (4) 報道によると、今定例会で翁長那覇市長は「那覇軍港は遊休化しているといっても差し支えない」との認識を示し、浦添市長は浦添への移転に反対している。知事の認識を伺う。

2 福祉保健行政について

- (1) 本県の今後の高齢化率はどう推移するか。また、それに向けた計画はどうなっているか、本県のピークはいつか。
- (2) 社会保障と税の一体改革で2025年に向けて国は医療指針を示し、地域に即した医療体制を整えることとしているが、本県の計画はどうなっているか。
- (3) 知事所信表明について
 - ア 「重粒子線治療施設の導入可能性を検討し事業化に向けて取り組みます。」(9ページ)について検討内容を伺う。
 - イ 「長寿世界一の復活」(2ページ)への具体的な道筋を示してください。
- (4) 県民健康・栄養調査の結果を踏まえ、平成25年度の施策と予算にどのように反映されているか伺う。
- (5) 大気汚染が問題となっているが、県内の汚染状態はどうか、またPM2.5の測定はどうなっているか。

3 県立病院について

- (1) 定数条例改正について
 - ア 病院現場からの要望人員は何名か。
 - イ 今議会の議案として提案されていない理由は何か。
 - ウ 今議会で議決されないことによる影響をどのように認識しているか。
- (2) 八重山病院について
 - ア 国の社会保障と税の一体改革で2025年に向けた医療指針を踏まえ、八重山病院の位置づけをどのように考えているか。
 - イ 昨年末、八重山広域市町村圏事務組合や市町議会議長会から「新沖縄県立八重山病院の早期建設を求める要請」が県へ届けられている。その要請に対し県の対応を伺う。
 - ウ 新病院の場所として現石垣空港跡地が最適地として提言している。見解を問う。
 - エ 早急な課題としてヘリポートが新空港へ移ると、病院までの所要時間が現空港よりかなり長くなる。どのような対策を考えているか。

一般質問通告表

平成25年第1回沖縄県議会(定例会)

03月06日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	玉城 満(県民ネット)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 安倍総理の「国防軍」発言への知事の見解を伺う。</p> <p>(2) 知事みずから沖縄経済のエンジンと称した下地島空港の今後の活用方針について伺う。</p> <p>(3) プラス成長と言われている沖縄の経済成長率について知事の見解を伺う。</p> <p>(4) 世界有数の観光地ハワイに沖縄は何を学ぶか知事の見解を伺う。</p> <p>(5) オフミッツの影響で異国情緒あふれる沖縄市のゲート通りが大打撃を受けている。知事の見解と対策を伺う。</p> <p>(6) 中国の越境汚染PM2.5に対する知事の見解と対策について伺う。</p> <p>2 文化観光スポーツ部関係について</p> <p>(1) 文化振興条例の進捗について伺う。</p> <p>(2) 沖縄国際映画祭への県の支援について伺う。</p> <p>(3) 沖縄市を中心に開催されているチャンパクへの県の支援について伺う。</p> <p>(4) 本土からの修学旅行に対する県の支援について伺う。</p> <p>(5) 沖縄県のビーチ文化の意義について伺う。</p> <p>(6) 沖縄の島唄について県の認識、支援について伺う。</p> <p>(7) 沖縄県文化観光戦略推進事業の成果について伺う。</p> <p>(8) 県立芸大のカリキュラムについて伺う。</p> <p>3 総務部関係について</p> <p>(1) 沖縄県私立学校施設改築促進事業基金の進捗について伺う。</p> <p>4 企画部関係について</p> <p>(1) 鉄軌道導入について</p> <p>ア 調査費について伺う。</p> <p>イ 県は各地方自治体、広域圏との調整は行ったのか伺う。</p> <p>ウ 交通機関、関係業者との調整は行ったか伺う。</p> <p>5 商工労働部関係について</p> <p>(1) 伝統工芸士認定の進捗について伺う。</p> <p>(2) 沖縄検定の種類と数について伺う。</p> <p>6 環境生活部関係について</p> <p>(1) 比屋根トンネル付近の不法投棄について県の見解と対策を伺う。</p> <p>7 我が会派の代表質問との関連について</p>			